

# 伊集院保健所感染症情報

2024年第2週（令和6年1月8日～令和6年1月14日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）  
 TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp  
 鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

## 定点把握感染症

## 管内警報発令：インフルエンザ，咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第51週	第52週	第1週	第2週	先週からの増減	第1週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	22.60	18.20	13.20	19.60	↗	14.89	↘
COVID-19	-	-	-	1.80	4.00	4.40	10.60	↗	5.66	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	6.00	5.33	1.67	4.00	↗	3.80	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	3.33	4.00	2.67	4.67	↗	2.08	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	3.00	2.67	2.00	3.33	↗	5.00	↘
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	→
手足口病	5	2	-	0.67	0.00	0.00	0.33	↗	0.61	↘
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.14	→
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.33	↗	0.10	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（かっこ内は本年の累積数）			該当なし							

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

## TOPIC つつが虫病について

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアという病原体を保有するツツガムシ（ダニの一種で大きさ約 0.3～0.5mm）に刺されて起こる病気です。5～14日の潜伏期の後に、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱などを伴って発症します。

鹿児島県では、11月から1月にかけて患者が多く報告されています。2023年においても、48週以降報告が続いています。感染予防のため、農作業や森林作業等で山林や草むら、藪などに入るときは、ダニに刺されないように、①長袖、長ズボン、手袋、長靴等を着用して肌を露出しないようにしましょう。②虫除けスプレー等忌避剤を使用しましょう。③作業後、すぐに入浴し、服や身体に付着しているダニを除去しましょう。④ダニに刺された後、2週間程度は体調の変化に注意しましょう。発熱や発疹、リンパ節腫脹などの症状が現れた場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。この場合、山林等に立ち立ったことを医師に話しましょう。

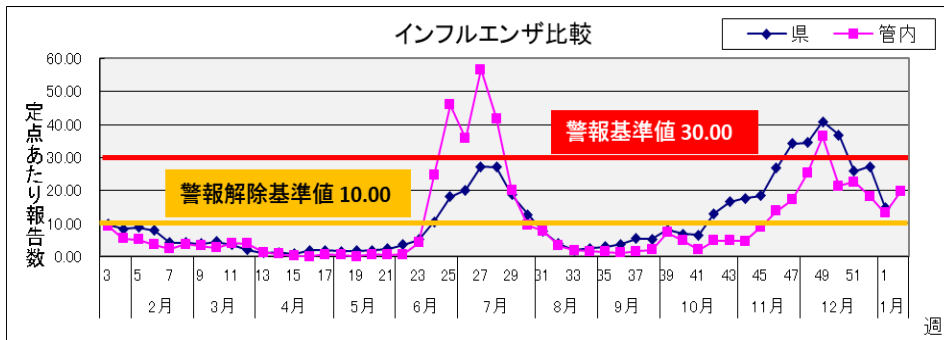
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
発生数	18	1	0	0	0	0	0	0	1	0	18	36	74

表：鹿児島県における2022年のつつが虫病発生状況（鹿児島県HPより）

## ● 注意すべき感染症

### ● インフルエンザ（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の66人（定点あたり13.20）より32人多い98人（定点あたり19.60）でした。年齢別では、15～19歳（18人）、10～14歳（12人）、5歳（9人）の順に多い報告でした。

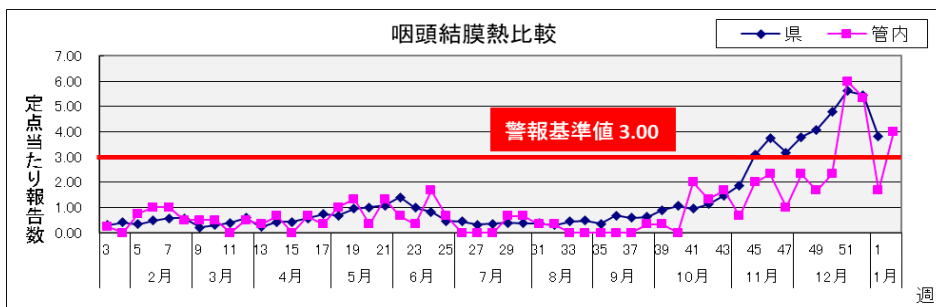


小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあり、それぞれ注意が必要です。飛沫感染対策、接触感染対策に努めましょう。

★罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

### ● 咽頭結膜熱（県内・管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の5人（定点あたり1.67）より7人多い12人（定点あたり4.00）でした。年齢別では、3歳（3人）、1歳・5歳（各2人）、2歳・4歳・6歳・8歳・9歳（各1人）の順に多い報告でした。



咽頭結膜熱は、アデノウイルスに感染後、発熱、のどの痛み、結膜炎を起こす感染症で、小児に多く起こります。主な感染経路は、飛沫感染および接触感染です。

咽頭結膜炎患者の便からは約4週間にわたってウイルスを排出することがありますので、トイレやオムツ替えの後には、泡立てた石けんと流水による手洗いを行いましょう。

★罹患後の登校基準：主要症状が消失した後、2日間を過ぎるまで（学校保健安全法）。

### ● COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、53人（定点あたり10.60）で、3週連続で増加しています。年齢別では、40～49歳（11人）、50～59歳・60～69歳（各8人）、20～29歳・30～39歳（各4人）の順に多い報告でした。19歳以下の報告が多いインフルエンザに比べ、COVID-19は20歳以上が73.6%、60歳以上が22.6%を占めており、感染した場合に重症化リスクが高いとされている高齢者へ感染させないための対策が必要です。

#### 感染症 予防の ポイント

- 泡立てた石けんと流水での手洗いや手指消毒を徹底しましょう。
- マスクを用いた咳エチケットを心がけましょう。
- 患者との密接な接触を避けましょう。（タオル等は別々に！）
- 集団生活では感染が拡大しやすいため、体調不良者は出勤・登園等を控えましょう。
- 集団生活では、共用部分の消毒、換気、温度湿度の管理、有症者の早期探知と早期対応に努めましょう。

#### ○学校における感染症による出席停止の状況 1/8～1/14

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

インフルエンザA型及びB型、COVID-19による出席停止が報告されています。学級閉鎖の報告はありませんでした。

自治体名	疾患名 インフル エンザ	インフル エンザA 型	インフル エンザB 型	新型コロナ 感染症
日置市	18	3	2	7
いちき串木野市	11	1	0	19
三島村	1	0	0	1
十島村	2	0	0	0
計	32	4	2	27